

広報 **ながはま** 9月号



41年ぶりに優勝旗を手にする高田さん

かえ 青春時代の思い出還る

榎生峰部青年団
相撲大会優勝旗

昭和二十一年に進駐軍に接収され、アメリカに渡っていた榎生峰部青年団の相撲大会優勝旗が七月二十七日、四十一年ぶりに返還されました。

この優勝旗は昭和十年頃作られ、毎年十月二十二日、三嶋神社の宵祭りに行われていた奉納相撲大会に使われていたもので、今回、優勝旗に印された「郷社三嶋神社」の文字が決め手となり、当時峰部青年団に所属していた高田軍治郎さん（六〇）あてに届けられました。

その頃、青年団長として優勝旗を預っていた兵頭成敏さん（六〇）は、「帰らぬものと思っていただけに正直驚いている。紳士的な態度を嬉しく思う」と感慨もひとしお。現在は若い人も少なく、途絶えたままになっている相撲大会。これを機に復活を望みたいものです。

今月号の主な内容

- ながはま「海の祭典」……………2
- 町議会第2回定例会……………3～6
- 農業委員決まる……………6
- 21世紀に向かって(松田浩さん)……………7
- JR・図書館だより……………8
- 今日も元気で……………9
- ルポ・表彰……………10
- スポーツ・募集……………11

ながはま「海の祭典」

一万人が参加



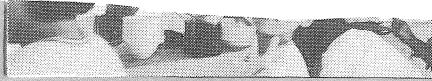
海の祭典実行委員会（今年からSL委員会、青年連絡協議会が参加）の主催による、ながはま「海の祭典」が、八月一日、二日の二日間にあわって開催され、約一万人が参加。長浜の夏を楽しみました。

- 八月一日
- キャンプ交流会……………一四一人
 - 長浜音頭踊り大会……………六五五人
 - 砂浜のピアガーデン……………約三五〇人
 - 迷路……………約一、〇〇〇人
 - おぼけ屋敷……………約五〇〇人
 - つり大会……………約七〇人
 - つり大会入賞者……………七〇人
- 一般の部
- ①石丸平（長浜・チヌー40・1cm）
 - ②水沼秋文（長浜・ウマヅラハギ1・28・8cm）
 - ③清柳幹雄（長浜・ヘゴチー28・7cm）

- 婦人・少年の部
- ①石丸博康（長浜・チヌー45・0cm）
 - ②宮田昌彦（下須戒・アジー31・0cm）
 - ③徳山猶史（柴・アジー28・9cm）
- 八月二日
- 砂の彫刻……………約一五〇人
 - 砂の彫刻入賞者……………
 - 【町長賞】石本卓志・石本大祐・大成讓（長浜）
 - 【議長賞】羽柴佳奈子・杉本明恵・木田あゆみ（河辺）
 - 【教育長賞】細川紀子（長浜）
 - 【ま二神紀子・二神智子（長浜）

- ちづくり委員会長賞 河野良子（長浜）
- 真田美穂子・土居千鶴子（河辺）
- 【実行委員会長賞】佐伯武志・高橋幸治（河辺）
- 平井財和・清水みほ（長浜）
- 【観光協会長賞】大木淳・垣内良美（長浜）
- 宮岡和之（河辺）
- ヨット教室……………二五人
- ウインドサーフィン教室……………一〇人
- あなごつかみ取り……………約三〇〇人
- 展示即売会……………約三〇〇人
- 海上ジギング……………限定五〇人
- 黒ん坊大会……………限定六五人
- 黒ん坊大会入賞者……………

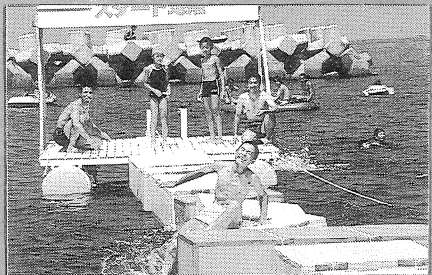
- ①吉本忠雄（大洲市・6年）
- ②谷口重徳（長浜・4年）
- ③神田紀子（大洲市・3年）
- ④木之元義道（沖浦・4年）
- ⑤松岡れいこ（大洲市・1年）
- 特別賞 青木義康（松山市・3歳）
- スイカ割り……………限定五〇人
- 神輿海上渡御……………十五隻・約四〇人
- 餅・宝まき……………
- 餅・宝まき入賞者……………
- 【特等】中塚洋子（大洲市・31歳）
- 【一等】西田弘二（大洲市・30歳）
- 中井純子（松山市・37歳）
- 松岡明史（長浜・7歳）
- 【二等】池田学治（長浜・15歳）
- 小川晋平（長浜・5歳）
- 矢野初江（大洲市・18歳）
- 豊川茂子（双海町・38歳）
- 新ヨリ子（松山市・50歳）
- 水着撮影会……………約七〇人
- ラムネビール早飲み……………限定各五〇人
- カヌー下り……………約八〇艇



「ヨヨイノヨイっと！」



「僕たちの作品です」(町長賞)



「いてっ」



「黒いでしょう」



神輿海上渡御

議会 第2回定例会



長浜町議会第二回定例会が、七月十五日から十七日までの三日間の会期で開かれました。

今回上程され審議されたのは、長浜町立図書館設置条例、昭和六十二年長浜町一般会計補正予算長浜町過疎地域振興（五カ年）計画の変更など、合わせて議案十二件。長浜町議会委員会条例の全部を改正する条例、長浜町議会会議規則の全部を改正する規則、農業委員の推薦などの議員提案案件五件。町道横町駒手町カラー舗装陳情などの議会報告案件八件。議案はいずれも原案通り可決、陳情文書も受理採択されました。おもなものは次の通り。

全部改正

長浜町議会委員会条例
長浜町議会会議規則

長浜町議会委員会条例の全部及び長浜町議会会議規則の全部が改正されました。これは、全国町村議会議長会において、議会運営の改善整備を図るため、「標準」町村議会委員会条例が全面的に見直されたことにより改正されたものです。

横町駒手町

カラー舗装

陳情文書

サンロード商店街舗装委員会会長、榎原啓介さんから出されていた「長浜町道横町駒手町カラー舗装」についての陳情文書は受理採択され、ただちに町理事者に送付して善処方を求めることになりました。

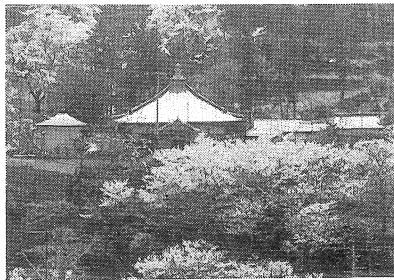
一般質問

四季を生かして

町づくりについて

田中定議員：長浜いきいき町づくり委員会の活動状況については新聞、テレビ等で若干なりとも承知しているが、今回特に夏の一大イベントとしてSL委員会、青年

連絡協議会が参画をして、従来の海の祭典の知名度を生かしながら新企画をされたことは非常にすばらしいことである。しかし、長浜の四季を考えた時、春夏秋冬を通じたイベントの企画をしていく必要があるのではないか。



沖浦観音（瑞龍寺と桜）

西田町長：長浜町は自然に恵まれ、県下でもこれほど四季の鮮明な町はなく、その資源を有効活用しながら長浜の顔となるイベント等を企画することは、必要であると考えます。

夏については、今回、テストケースとして「砂の彫刻」をはじめとした、約二十の行事に取り組みことになるが、次回への結びつきを重視し、夏から秋への客のつながりを持たせたい。

当然秋は、「紅葉の白滝」ということになり、冬には肱川あらしを生かす方法、そして春には沖浦観音縁日、小野地蔵まつり、えびね園に新しい企画を加える必要があるのではないかと考える。このことは、SL21委員会でも、具体的

に順次進めていく計画のようである。長浜という町を多くの方々に知って頂き、町の個性を生かした年間のイベントを順次計画していきたい。

基本的に賛成

白滝観光開発

田中定議員：本年度より、町道大平線の改良が国補事業として予算化された。この町道改良を機会に白滝公園の上層部にある。二つのため池の高度利用を提案したい。この池の周辺に遊歩道を作り、池にはボートを浮かべ魚を放流し大型つり堀としてどうか。また周辺にしたいけのほだ場を作り、有料採取場としたり、現在子供の国の前を流れている谷川を、ため池まで保全・管理をして、滝より上流にあめの魚の有料のつり場とするようなこと、さらには、松喰い虫の被害にあった枯木を取り除き、またたけ自生地より松を購入してまたたけ発生をよみがえらせる等、町づくり村づくりの民間発祥掘り起こしを行えば、公園に大きな付加価値が生じ、産業の活性化が期待できるのではないかと。西田町長：労働者は将来、一週間の就労時間四十時間を目安に指導しつつある。これにより生ずる余暇の利用法として、短期、長期のリゾート構想が実施に移されつつある。

本町においても、年間を通じ、

利用の促進を図って

町立図書館設置条例

長浜町立図書館設置条例を定める議案が可決されました。これは、従来体育館の一室を図書室にあてていましたが、役場分室を改造し長浜町立図書館として八月一日から発足したため、設置条例を定めたいものです。

町づくり対策費など

一般会計補正

昭和六十二年一般会計に、三億八千六百九十九万一千円が補正さ

れ、予算総額は三十六億三千九百六十八万円となりました。今回補正されたおもな使いみちは次の通り。

【総務費】長浜町総合整備基本計画作成委託料及び町づくり対策費等九百二十四千円。
【農林水産業費】沖浦漁港改修工事請負費及び大屋地区農道新設費等八千三百二十八万円。
【土木費】町道三秋線改良工事請負費等千二百万円。
【教育費】長浜中学校舎サッシ取替工事請負費等一千九百三十一万円。

議会・一般質問

観光客の増加を図る必要があり、ため池の活用は基本的に賛成である。

実施計画を策定する場合、事前に検討しなければならないことがたくさんあるが幸い本年度は、総合整備基本計画の策定を予定しているの、白滝地域の振興対策の一つとして、松山市内からの日帰りマイカー行動圏を前提として検討したい。

長高ならではの校風づくりを

県立高校入試制度

日高議員：当町には現在、県立長浜高等学校があるが、最近普通科有名校への入学志向が強く、他校への入学者が年々増加するため現在二クラス編成が精一杯で、大学への進学率をみても、このところ何年も国立大学への入学者が皆無といった状況にあり、学校の評価も年々悪くなっている。

そこで、教育長にお伺いする。六十一年度から、学校に職業科を持つている高校では、定員の二割推薦入学を認められることになっている。その目的は職業教育の充実、職業教育への人材養成、普通科への生徒のかたより防止のようであるが、その通りなのか、このことはスポーツにたけている生徒を一部へ集める結果となりはしないか、また、高校の格差がますます広がるのではないか。この様なことを他の県で実施している所が

あれば、その内容や現在の実態・問題等についてお聞かせ頂きたい。町長は、地元の高校の重要性をとかれ、地元の高校を育てていきたいと言われたが、長浜高校は普通科だけで推薦入学の適用は受けられず、増々生徒数が減ってくるものと思われるが、中学校への対応や県への働きかけはどのようにされるのか。長浜高校へ職業科の新設を考えると、普通科を含め

たすべての高校に推薦制を導入するよう、県教委へ働きかけるといふ考えはないか。木田教育長：長浜高校の充実発展は町民の願いであり、町づくり、人づくりの上でも重要な課題と受け取め、微力ながら鋭意努力している。

一割推薦入学の目的についての質問はその通りである。スポーツにたけている生徒を一部に集める結果になりはしないかということについては、学業、人物、部活動の様子等々、総合的に判定評価して入学を許可するわけで、選考委員長である校長の良識ある判断で、愛媛県においては、そのようなことはあり得ないと考える。

他県の状況については六十年度のデータによると、四国の他の三県及び佐賀、福岡、鹿児島、その他埼玉、静岡、福井、石川等がこのような制度を設けている。内容については、徳島、高知が創設当時農業科、水産科を、香川では、その上に工業科、看護科を設けているようである。推薦の割合につい

ては五割程度のところもあり、一部には、普通科にも推薦を検討している所があるようである。例として、体育科、美術科、英語科、理科等、また、特定の科を設けるのではなく、商業コースとか、体育・美術コース等、コースに特色を持たせる例もあるようである。この制度の運用面については、教育的配慮で、十分初期の目的通り行われると考える。

西田町長：学校というものは、優秀な生徒を集める所ではなく、優秀な人間を育てる所である。そして長浜の町民としては、優秀な人材を長浜高校から送り出すことがねらいであると考えている。他校の動きをみると、それぞれの高校の特色づくりに力をいれているように思う。長浜高校においても、長高ならではの校風というものや、勉強・クラブ活動等に特色を持つことが必要であろうかと思う。また、ご指摘のような入試制度や、地域性を生かした専門学科の設置等についても、今後研究をしていかねければならないと考える。このことについては、県教委とも連絡を図り、町民の方々のご理解を得ながら進めていきたい。

謙虚に受け止めて

社会福祉協議会の問題

日高議員：新聞記事でもご存知のように、ホームヘルパーの事件が大きく報道された。現在裁判中のことであるが、現在までの経緯

はどの様になっているのか。また、今後の対応はどのようにされるのか。

社会福祉協議会とは、どのような内容の業務を行っているのか。ホームヘルパーに訪問看護の依頼があつた場合、承知、不承知の基準は何か。

ホームヘルパーと、訪問対象者が任んでいる地域の民生委員との連絡は密にできているか。

住民課長及び社協の専門員が、各訪問先でのヘルパーの作業内容を、どの程度把握しているか。

専門員、民生委員、ヘルパーの三者が集まって、訪問サービスについての相談や討議をすることがあるかどうか。

ホームヘルパーが縫物やアイロンかけ等をする作業場は確保されているのか。また、訪問先から預って帰る洗濯物等の保管はどの様にしていくのか。

西田町長：経過について簡単に申し上げると、栗栖貴美夫さん宅に谷口ヘルパーが訪問した際、一万五千円の現金を盗んでいる現場を見たということで、大洲警察署に盗難届けが出され、窃盗容疑で起訴されたわけで、現在までに三回の公判が行われており、被告は全面否認の状態である。今後、公判は続き、七月二十四日、大洲簡易裁判所で、四回目が行われる予定である。

このことについては誠に残念であると考えますが、謙虚に受けとめ強く反省するとともに、今後、こ

のような事のないように、町としても社協に対して、強力な行政指導をしていきたい。

社会福祉協議会の業務内容については、主なものとして、民生・児童委員協議会をはじめ老人クラブ、母子寡婦福祉会、身体障害者福祉会等、町内十数団体に及ぶ福祉団体の育成並びに連絡調整、これらの予算・決算事務等である。また、今年度からは、独居老人家庭に対して、給食サービスを行いたいと考えている。

訪問看護の依頼があつた場合の基準は、独居老人と、身心及び身体障害者の家庭で所得税非課税世帯と、生活保護世帯を優先することを原則としているが、所得税課税世帯でも、有料で派遣することができることになっている。

地域担当民生委員とヘルパーの連絡については、従来は万全であったといえない面もあつたが今回、その重要性を認識するとともに、今後は十分連絡協議するよう社協に対して指導、助言を行ってきたい。

作業状況の把握については、毎日ヘルパーが帰庁後訪問日誌に記入したものを、翌日、専門員、住民課長の順で検認している。また去る六月四日、五日には住民課長と専門員が訪問先全部を直接訪れ実情調査を行っている。

三者協議については、毎月一回民生児童委員協議会定例会の席上において討議検討がなされているが、湯茶の接待等もあり発言の機

議会・一般質問

会が少ないので、後日、問題点等あった場合は、その都度専門員との間で話し合いを行って解決を図るようにしている。

ヘルパーの作業場については、水道課の二階を利用している。また洗濯物の保管は、町体育館二階にある洗濯場に保管する様になっている。

尚一層の働きかけを

～県道長浜・保内線～

菊地議員：調査によると、昨年一年間の出石寺参拝者数は十五万五百十人であり、その内、長浜・保内線の県道利用者は、全体の二割程度であることが判明した。原因としては幅員が狭いために大型バスの運行が困難ということがあり、一日も早い二車線の全面改良を望む。

道路が整備されれば、交通量の増大に伴い、文化・経済・情報・観光等、地域に及ぼす影響は大であると考える。

道路改良工事を是非ともとり入れて頂くように、県へ強く要望して頂きたい。

西田町長：本路線は国道一九七号線と本町を結ぶ唯一路線で、観光産業道路としての使命も負わされた重要路線であることから、当然として、公共事業の大幅な導入による早期整備について度々陳情しており、今後、県に対して尚一層の働きかけをしていく所存である。

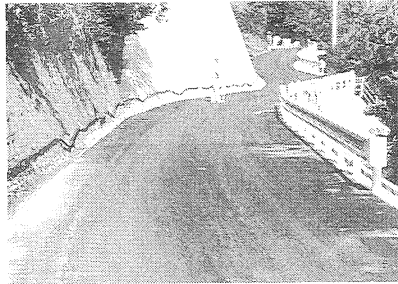
機能の高揚に努める

～町道・農林道の維持管理～

維持管理

菊地議員：去る五月十六日、局地的な集中豪雨があり、至る所で多くの被害があったが、早急に住民の要望に応え、不安解消にも積極的に取り組んで頂きたい。

被害の原因の多くに、排水口等が地形に合致していないということがあり、今後新設の場合は二次災害のないように配慮願いたい。できれば、委節的に防災パトロールを実施して頂きたい。



改良された大久保線

西田町長：町道等、道路機能の維持、確保については鋭意努力しているところであるが、町道への編入過程で、道路規格に合致しない未整備な路線の編入も多く、とりわけ道路台帳整備とともに進めた町道網の再編成では、特にこの傾向が顕著であったため、所々で機能の低下が生じているようである。車輛交通の需要度を考え合わせ、財政の許す範囲で、順次機

能の高揚に努めていきたい。

自主活動の中で

～町づくり委員会

その後

菊地議員：町づくり委員会が発足して数か月が経過している。本年の計画もすでに作成され、内容にも意欲的に取り組まれており、委員会の努力には敬意を表する。

豊茂地区においても十一月八日公民館主催により「豊茂ふるさと祭り」を企画している。地域の活性化を目指して、町当局、その他諸団体の積極的なご支援を頂くなら、町づくりの大きな原動力になるのではないかと考える。

町づくりについて町長の具体的な経過と今後の活動方針、なお且つ地域にも波及効果のあるようなご意見があれば、述べて頂きたい。

西田町長：町づくり委員会は、今年三月十二日に設立され、四月から実質的活動に入っている。二十一名の委員が各々三部会に分かれて構成され、非常に活発な活動をして頂いている。

各部会の活動状況について花いっぱい運動推進部会では、長浜商店街に町花のサルビアを置き、その状況等については新聞・テレビで報道された通りである。来年度以降はアジサイ・ユリ・スイセン等、様々なものを群生させ、観光の目玉としたい。

特産品開発部会については、低迷する林業等に活力をと、未活用

・木製プランターなどの試作を行っている。

町としても、部会運営の一助になればと、「木目いきいき活用事業」と命名し、県単事業を導入すべく努力をしてきた。結果については報道されている通りである。

今後は更にあらゆる角度から検討が加えられ、事業の推進が図られるものと確信している。

産業まつり部会については、今年度は、町づくり委員会・海の祭典実行委員会・青年連絡協議会などが「ながはまの夏」を大々的に売り出し、「砂の彫刻」を「長浜の夏の顔」にしようとして活動して頂いている。

地域毎の町づくりについては、除々に地域の方々の熱意とアイデア、そして実践という自主活動の中で、SL委員会との連携を保ちながら進めて参りたい。



商店街に並べられたサルビア

文化の風を

～教育行政と文化～

提議員：教育とは物事を正しく

見極め、全ての人に平等に愛情を持ち、人間としてより良い生活を営むための目的として、学校・社会・家庭の中から取得することであり、時間と経費がかかり、その成果、結果を計ることが出来ないものである。

今年度愛媛県が進めている生活文化推進に呼応するかのようになり、町もルーブル美術館の名画の複製を買い入れたようだが、複製画については、美術品とは言わず、工芸品というふうである。この購入は行革に逆行するものであり、将来美術館でも開館する場合は、本物を一品ずつ購入しておく方が好ましいと考える。

当町にもゆかりの画家が何人かおられると思うが、その方々に町長からお願ひして、心に迫るものを書いて頂く方が賢明かと思う。早く本物の絵と掛け替えて頂きたい。

西田町長：昨今の社会的な流れは、心のゆとりを求めている。当町においては、まだ町民の要望に応えられるほどの充実をなしていない現状であると思う。そういう文化行政の中で、今回ルーブル美術館の複製購入を決定したのは、本物を購入するほどの能力が当町にはないけれども、できるだけ本物に近いものをご購入し、本物に近い良さというのを見て頂きたいと考えたからである。

行革に逆行しているという意見については、八百万円の複製によっておこる文化の風というもの、

議会・農業委員

何億円ものものを購入することによつておこる文化の風というものを考えた場合、やはり複製を購入した方が、行革の精神にあつていると考える。

堤議員：本当に文化を造りあげていこうというのなら、何も名画の本物を買わなくてもいい。町にもそれぞれ、絵についてはりっぱな方がいるわけで、八百万円を使つて文化の起爆剤にするという論法は、誠に町長らしからぬ発言だと思ふ。芸術・文化というのはそれぞれに考えが違うので仕方がないと思ふが、なるべくなら文化財として残していく八百万円のものを買つたらいい。

今後このような場合には、グリーンもたくさんいらつしやるのでいろいろ相談して頂きたい。

西田町長：このものについては教材と考えて頂いても結構だと思ふ。文化の風をおこす手段はいろいろあり、このことだけで十分だとは考えていない。ひとつの手段として、小・中・高生に見て頂き、技術なり、心のやすらぎに使つて頂きたい。

何ら心配はない

セザス・ジャポン社

進出の諸問題

堤議員：セザス・ジャポン社の誘致決定について理事者は、当議会に対して何の合議もなく新聞発

表されたが、このことは議会を無視した行為であり、議会軽視の最たるものである。このことについて答弁を求める。

次に、マスコミの発表と広報ながはまの内容について、広報ながはまでは「ジルコニウム合金の生産」とあり、新聞各紙は「ジルコニウム合金は半製品加工」とあるがどちらが本当か。大手新聞は原発関連が報道されているが、広報ながはまは意識的に避けているのか。

新聞によると、加工過程において、圧延冷却があると報じているが、考えられる汚染及び公害について、どの程度の調査をしているのか。また、会社との公害防止協定を結ぶ必要があると思うがどうか。

投資効果について地元経済にどの程度のメリットが考えられるか。町としては資材やその他の商品納入について腹案はどのように思っているのか。今後、町はどのようにはたらいていくのか。

西田町長：広報紙の内容については、字数の関係とか、制限があり、内容が不十分な点はあるかと思ふが、誤った内容はない。

企業誘致については、六月四日正式に企業進出の意向があつた後、県庁、通産局等へ企業進出への働きかけがあり、議会の方に連絡が遅れたことは申し訳なく思つてゐる。しかしながらこの企業につい

ては、金属を扱う一般の企業と変わりなく、公害問題についても何ら心配のない業種であるので、ご理解をお願いしたい。

堤議員：このことについては議員協議会にもかけておらず、個人的に判断されている。誘致企業の中の物事の変更があつたらどうするか。事の進め方が間違つていないか。

西田町長：企業進出については一番問題なのは内容であり、そういった観点で調査した結果、公害等何ら心配のない企業であり、今後長浜の臨海部開発において、非常にプラスになる企業であると思つてゐる。今までそういった内容の企業をすべて議会に諮つてきたのかどうかは勉強しなければならぬが、そういった観点から、この企業進出について行政が対応してきたことを、ご理解願いたい。

堤議員：セザス・ジャポン社が悪いというのではない。原子力関係の企業進出が、チェック機能である議会にも、議員協議会にさえもかけられていないことが議会軽視だということである。

西田町長：原子力関連については、確かに原子力発電所にも使用される金属である。しかしあくまでも部品の一部であつて、このものが放射能を出すと、大きな公害をひきおこすとか、町民の生活に不安を与えたりとかいふことは考えられない。そういった観点から、ごく通常の企業の進出であるということをご理解願いたい。

農業委員 決まる

会長に

矢野一男氏

任期満了に伴う長浜町農業委員会委員選挙は、七月十二日に告示され、同日立候補受け付けが締め切られた結果、立候補者が定数（十人）を越えなかつたため無投票当選。また、議会推薦（五人）、農業団体推薦（二人）の委員も次の通り決まりました。

なお、新しく決まつた農業委員の初めての会が七月二十八日に開かれ、会長に矢野一男氏、会長代理に武知幸男氏が選任されました。内訳は現職六人、新人十一人で、新委員の任期は、昭和六十二年七月二十日から昭和六十五年七月十九日までの三年間です。

新しく選ばれた農業委員

【第一選挙区】(旧長浜町・喜多灘村・柳生村・出海村の区域)

東伊佐男(46歳・今坊・新) 垣見芳彦(39歳・出海・再) 河野保(45歳・出海・新) 加納勝利(49歳・須沢・新) 兵頭方平(56歳・柳生・新)

【第二選挙区】(旧大和村・白滝村の区域)

城本音松(57歳・戒川・再) 菊地克孝(68歳・豊茂・再) 清水武重(57歳・柴・新) 徳田敬四郎(58歳・下須成・新) 奥野岩弘(71歳・白滝・再)

【喜多共済推薦】 西田洋一(33歳・下須成・新) 【長浜青果農協推薦】 山本薫(47歳・柳生・新) 【議会推薦】 中田晋(62歳・上老松・新) 笹本智章(39歳・沖浦・新) 西山和夫(39歳・豊茂・再) 武知幸男(62歳・白滝・再) 矢野一男(64歳・黒田・新)

人権擁護委員候補者に

黒田進氏

当町の人権擁護委員三人のうち、熊野熊雄氏(八三歳・長浜)が八月一日で任期満了となるため、後任に黒田進氏(六一歳・長浜)を選任。議会の同意を求めた結果、万場一致で同意され、人権擁護委員の候補者に決まりました。

長浜文芸

白滝俳句会

牡丹散る間に白きを浮き立たせ 一宮 菊枝
老ひを重ねまた巡りくる原爆忌 上田ミツ子
夾竹桃燃ゆる並木の道つづく 岡野ノブコ
蛇の行方見きわむまでは動けざり 上田 孝子
野球熱戦団扇のはたと止まりけり 清水 禎子
風すこしどの植田にも月やどる 都築いち子
のうぜん落花火ばしる風の畑 上田 正

お酒を飲んだら 運転させない

最近長浜町内で、飲酒による交通事故が増加しています。中には「何とかなるだろう」というあいまいな気持ちで、ハンドルを握りのれんをくぐっている人がいるようです。このようなあいまいな気持ちで悲惨な交通事故をひき起こし、相手の一生だけでなく、あなたの一生も台無しになります。家族の方も協力して「飲んだら乗らないでネ。」の一言をかけ、飲



酒運転事故をなくしましょう。

秋の全国

交通安全運動

9月21日～30日

皆さん一人ひとりの交通安全意識の高揚を図るとともに、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、九月二十一日から三十日までの十日間、秋の全国交通安全運動が行われます。

今回の運動は、◇歩行者及び自転車利用者、特に高齢者の交通事故防止◇二輪車を中心とした無謀

運転の追放◇正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底を重点に推進していくことにしています。

高齢者を交通事故から守る月間

9月1日～30日

九月一日から三十日までの一月間は、高齢者を交通事故から守る月間です。

長寿社会の進展に伴い、安全で快適な潤いある生活環境を実現するため、「敬老の日・老人福祉週間」

9月9日は救急の日 救急医療週間

皆さんに安心して生活して頂くために、九月九日を「救急の日」と定め、この日を含めて一週間を「救急医療週間」として、救急医療や救急車の利用に対する正しい理解と認識を深めるために、各種行事を行っています。

救急出動状況

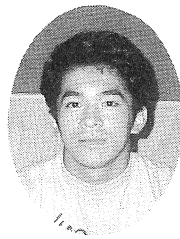
長浜町における昭和六十一年の救急車の出動状況は下表のとおりとなっております。町民五十五人に一人の割合で利用したことになります。また、今年一月から六月までの救急出動状況は九十二件で、昨年同期と比べて、件数で十六件、搬送人員で十二人、それぞれ減っています。

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
件数(件)	109	31	43	38	221
搬送人員(人)	101	28	42	36	207

21世紀に向かって

「五十・六十は鼻たれ小僧、七十・八十は働き盛り、九十になって迎えが来たら、百送生きよと追い返せ。」これは、京都大徳寺の名僧が語った説教の一節です。お坊さんまでが、二十一世紀は人生百年と言いつけています。そして、それを裏付ける様に、先頃、科学技術庁が、「がん・脳卒中・心臓病は、三十年以内にはほとんど治り、平均寿命は現在の一・二倍に延びるであろう。」と発表しました。現在の二・二倍、つまり九十六歳、四捨五入すると、百歳の人生という事になります。正に高齢化社会の到来です。心身共に、いつまでも若くありたい。不老長寿は、人類の夢でした。そしてその夢は今かなおうとしています。しかし、その反面新たな課

長い人生いかに楽しく 高齢化社会の到来



松田 浩 (25歳)

養豚業・豊茂

「五十・六十は鼻たれ小僧、七十・八十は働き盛り、九十になって迎えが来たら、百送生きよと追い返せ。」これは、京都大徳寺の名僧が語った説教の一節です。お坊さんまでが、二十一世紀は人生百年と言いつけています。そして、それを裏付ける様に、先頃、科学技術庁が、「がん・脳卒中・心臓病は、三十年以内にはほとんど治り、平均寿命は現在の一・二倍に延びるであろう。」と発表しました。現在の二・二倍、つまり九十六歳、四捨五入すると、百歳の人生という事になります。正に高齢化社会の到来です。心身共に、いつまでも若くありたい。不老長寿は、人類の夢でした。そしてその夢は今かなおうとしています。しかし、その反面新たな課

「楽しいな。」そうでなくてはなりません。その為には、まず第一に、若い時から人生計画を立てて行動する事と、第二にそれを受け入れる社会を作っておくという事ではないでしょうか。七十・八十の若いお年寄りが、生きがい・安らぎ、あるいは働く場を求める時代がそこまで来ているのです。長浜町も、その点を配慮し、二十一世紀に向

「楽しいな。」そうでなくてはなりません。その為には、まず第一に、若い時から人生計画を立てて行動する事と、第二にそれを受け入れる社会を作っておくという事ではないでしょうか。七十・八十の若いお年寄りが、生きがい・安らぎ、あるいは働く場を求める時代がそこまで来ているのです。長浜町も、その点を配慮し、二十一世紀に向

JRコーナー

四国島内

フリーパス切符新発売

JR四国では、四国内のJR全線(バスも含む)で乗り降りが自由にできるフリーパスの切符を、七月一日から発売しています。

この切符の特典は

- 1 一万五千円でJR四国全線が利用できます。(就学前の幼児は無料、小学生以上は一万五千円の均一料金)
- 2 五日間の有効利用期間内であれば何回でも利用できます。(例えば、前日に高松まで往

復し、翌日以降の期間内は松山や宇和島の往復等、引き続きJR四国全線が利用できます。)

一枚の切符で気軽に利用できるフリーパス切符は、四国八十八か所の巡拝や、少人数(十四名以下)での四国一周旅行には最適です。

詳しくは、いよ長浜駅(☎5210156)いよ白滝駅(☎5410210)まで。

※通勤、通学定期券は、町内の各駅で購入しましょう。

他の年金を受けるとき 速やかに届け出を

老齢福祉・障害基礎年金

老齢福祉年金の受給者が、恩給、厚生年金保険、各種共済組合等から年金を受けられる時は、老齢福祉年金は支給されないこととなります。これらの年金が受けられるようになったときは、速やかに届け出してください。

この届け出が遅れると、老齢福祉年金の過払いが生じ、返納して頂くこととなります。また、二十歳前の傷病による障害基礎年金、障害福祉年金を受けていた者が受けることになった障害基礎年金及

募集

キャッチフレーズ

長浜町とまちづくり委員会では、まちのイメージアップとPRを図るためのキャッチフレーズを、次の要領で募集しています。長浜町にふさわしいキャッチフレーズをお待ちしています。

【募集期間】昭和六十二年九月一日から九月三十日まで

【応募上の注意】一人何点でも応募できます◇様式等は問いませんが、必ず住所、氏名、年齢、職業(または学校名・学年)を明記してください。

【賞品】最優秀一名◇優秀二名 送り先及び詳しくは、役場総務課(☎5211111)もしくは、長浜町商工会内まちづくり委員会事務局(☎5210312)まで。

町立図書館だより

どしどし利用を!

長浜町立図書館では、次の要領で図書の出し出しを行っています。

【開館日】毎週火、木、土曜日と第一日曜日

【開館時間】午前九時三十分から午後五時まで

【貸し出し冊数】一人三冊以内

【貸し出し期限】十日以内

なお図書貸し出しについては、ボランティアとして次の方々にご協力を頂いています。

- 松田昭子(長浜) 谷川延子(長浜)
- 丸山正子(長浜) 武田節子(沖浦)
- 頼永砂代子(長浜) 平野春子(沖浦)

現在、図書館の蔵書冊数は約八千冊で、内訳は次の通りです。

- 幼児、児童図書 約二五〇〇冊
- 一般図書 約四八五〇冊
- 専門図書(持ち出し禁止) 約六五〇冊

また一か月の利用者は約七百五

十人で、貸し出し冊数は約千八百冊となっています。

読書は、一人ひとりの文化を育て、豊かな心を養います。その一

人ひとりが手をつなげば、地域の文化を育て、心豊かな社会の一步が築かれます。町内の皆さん、是非町立図書館をご利用ください。

交通事故の相談は お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時40分
土曜日は正午まで(第2土曜日は休みです)
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます
◎弁護士相談日: 毎週木曜日午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会
愛媛自動車保険請求相談センター
松山市花園町1-3 日本生命松山市駅前ビル6階
☎0899(45)2335・5500



電話のご相談も
お受けします

一歳ですゴンニチハ⑤1

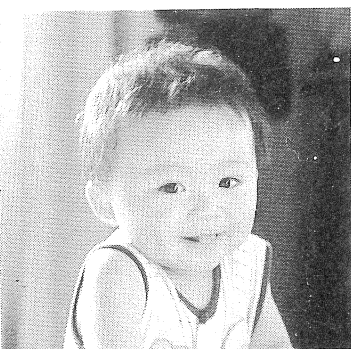
松本祐樹ちゃん(豊茂)

心も体も大きく成長し、何事にも勇氣のもてるたくましい大人になって欲しいという願いをこめて、主人が名付けてくれました。

人を恐ろうしない、人の痛みがわかる、そんな心優しい思いやりのもてる子供に育ってほしい。いろいろな思いがこめられています。

(父)松本孝彦さん27歳・母)貞子さん26歳

昭和61年9月5日生まれ





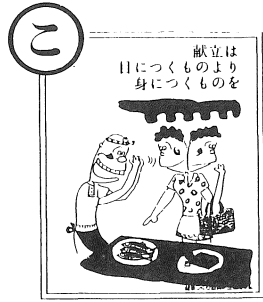
8

健康状態の調整タイム

健康状態の調整タイム、昼休みの過ごし方として大切なものは、午前中の仕事と午後の仕事の合間に、心身の健康状態の調整をすることです。とはいえ、わが国の場合、昼休みに一時間以上もかける習慣がありませんので、知恵を絞って昼休みの有効な使い方を考え出さなければなりません。

体を動かしたくなる条件づくりを

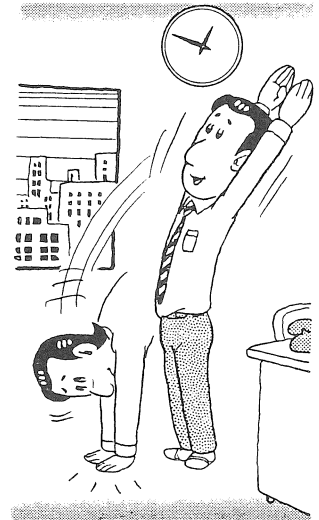
食後に激しい運動をして腹痛を経験したことがあると思います。これは、摂取した食事を消化吸収するための消化器の運動が、全身的な身体活動によって妨げられるために起こる症状です。ですから、食後にあまり激しい運動をするのはよくありません。また、空腹時の激しい運動も控えたいものです。ところで、食事をとる時間や、



献立をつくり、食生活をしている人が、人類四十五億の中でどのくらい存在しているでしょうか。

献立は目につくより身につくものを

数多い食べ物に守られた文明人といえども、献立を作った飲食物を摂取している人は数少ないと思います。食生活その時その時の思いつきや、勢いのタイミングで行っている人が多く、食生活に関心が薄く、その人の生き様の最大関心事は他のことにあるた



自分の適した体操を見つけてよう

自分に適した体操を見つけてよう

食事の量と運動量との関係については、自分にとって最も快適な状態を見つけ出しておくことが大切です。よく観察してみてください、どういう状態のときに自然と体を動かしたくなり、また逆に運動する意欲がわいてこないのかがわかります。

を利用して「心地よい全身的な疲労」を得るための運動をする必要がありま

「今さら運動なんて」などといっている人も、条件さえ整えば自然と体を動かしたくなるものです。

職場体操で

能率アップ

労働といってもその形態はさまざまです。単調な労働、あるいは体の一部分だけに密度の高い労働が集中する仕事の人、休憩時間

乳児健診

- ◎ 9月9日 町体育館 午後1時から2時 対象は昭和61年10月、昭和62年1月、4月生まれの方。
- ◎ 9月15日 門屋医院 ☎52020209
- ◎ 9月13日 菊地医院 ☎5202009
- ◎ 9月6日 岡田医院 ☎520639
- ◎ 9月20日 辻 医院 ☎520174
- ◎ 9月23日 石村病院 ☎520275
- ◎ 9月27日 清水医院 ☎522883

三歳児健診

- ◎ 9月17日 町体育館 午後1時から2時 対象は昭和59年6月、7月、8月生まれの方。

で、より一層能率よく仕事ができるという意味です。

日曜当直医

今月の日曜当直病・医院は次の通りです。受付時間は午前10時から午後五時までで、診療は救急患者の方だけです。

三種混合予防接種

- ◎ 9月8日 豊茂公民館 午前10時15分から10時30分 大和公民館 午後1時15分から1時30分
- ◎ 9月10日 白滝公民館 午後1時15分から1時30分
- ◎ 9月11日 出海小学校 午前10時15分から10時30分 榊生小学校 午後1時15分から1時30分
- ◎ 9月16日 喜多灘小学校 午後1時15分から1時30分

結核検診

- ◎ 9月22日 榊生小学校 午前10時から11時30分 出海公民館 午後1時から2時30分
- ◎ 9月24日 沖浦コミュニティセンター 午後1時から2時30分
- ◎ 9月28日 柴公民館 午後1時から2時30分

結核・成人病健診

- ◎ 9月28日 須沢公民館 午前10時から11時30分
- ◎ 9月30日 町体育館 午前9時から30分から11時30分 午後1時から3時

めです。例えば仕事が忙しいからとか、いろいろ理由があるでしょう。また、人それぞれに食のスタイルができていますので、よほどのことがない限り変更しにくいのです。食品の購入に際して、安い物、珍しいもの、おいしそうなものが優先しがちですが、食事は健康的

に、が現代型ですから、昨日、一昨日は何を食べたか、そして今日は何にすべきか、最近は何が摂取不足かをよく考えてから、計画的に食物を選ぶようにしましょう。皆さんは食品があつて献立があるのか、献立があつて食品があるのか、どちら型ですか。一息入れて考えてください。

ルポ・表彰

友情の炎カルスに燃ゆ

豊茂スポーツ少年団

八月八日、九日の二日間、大野ヶ原小学校において、豊茂スポーツ少年団と保護者合わせて約六十人が参加し、夏期キャンプが実施された。

高原の風景と涼気の中でキャンプファイヤーを囲み、楽しい時間を過ごした。



はし袋を配付

交通安全推進協議会

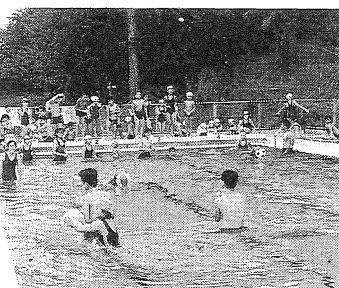
八月五日、長浜町交通安全推進協議会（西田洋一会長）と大洲署（倉渕秀萬署長）は、町内の食堂、スナックなど酒類取り扱い店を対象に、交通安全はし袋を配付した。これは、店の方にも飲酒運転追放を呼びかけてもらうというもので「飲んだら乗るな 乗るなら飲むな」と書いたはし袋、一万二百枚を手渡した。



ワークキャンプを実施

～愛媛県大学V・Y・S連合会～

八月三日から八日までの六日間、櫛生小学校において、愛媛県大学V・Y・Sによる児童福祉ワークキャンプが行われた。これは、学校生活とは違った経験の中からいろいろなことを学びとってもらおうというもので、延べ約三百人が参加。水泳大会、キャンプなど十一種の行事を行い、夏休みの思い出をつくった。

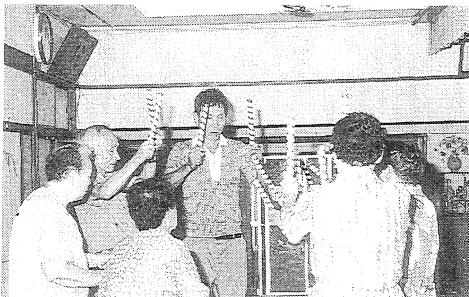


バザール

誕生日を祝う

老人ホーム白山園

八月十三日、老人ホーム白山園（白滝）において、恒例の誕生日が開かれた。これは毎月一回その月の誕生日者を祝うもので、今月は五人の方が祝福を受けた。記念品贈呈、乾杯のあと、入園者によるカラオケや踊りなどが披露され、誕生日会を盛り上げた。



極左暴力団

を根絶

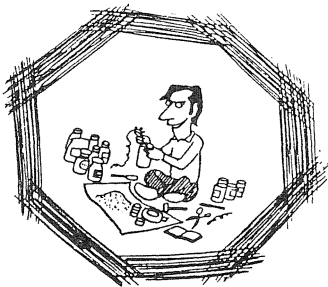
愛媛県警察本部

極左暴力集団は、アジトや地下工場を地方に求めています。みなさんの平穏な生活を破壊する極左暴力集団のゲリラ事件を封じ込むため、隠れ家（アジト）や爆弾製造場所（地下工場）発見にご協力を!!

- アパートや下宿を借りてもすぐあわただしく引越して行く。
- 入居早々ドアを二重に改装したり窓のカギを取り替える。
- 夫婦というのに表札も出していないし、電話もとっていない。
- 部屋から火薬・薬品の臭いや金属の音がする。

○引越したあとに、化学薬品による焦げ痕や鉄パイプ、ビラ、機関誌などが残っている。

以上のような不審点に気が付いたら、極左110番 ☎0899-3110110までご連絡ください。



表彰

東富幾子さんら三人 永年勤続民生児童委員

創設七十周年を記念した、県民生児童委員大会が、八月五日、県民文化会館で開かれ、永年勤続民生児童委員として次の方々が表彰されました。

〔三十年以上〕東富幾子さん（下須戒）〔二十五年以上〕宇都宮吉幸さん（豊茂）滝内昇さん（白滝）

大野泰俊主査長

有線放送

電話業務に功績

総務課の大野泰俊主査長（五三）は、二十五年にわたり有線放送電話業務に功績があったことにより、昭和六十二年八月一日、社団法人日本有線放送電話協会会長、飯島豊氏から表彰されました。

注意です 防げます 注したは 事故は 電気が



電線近くでの樹木の伐採やその他の作業を行うときは、電線に触れないよう十分ご注意ください。四国電力

スポーツ

フアイターズ優勝

ソフト前期リーグ

五月六日から町民グラウンドで行われていた、長浜ナイターソフトボールのリーグ戦が七月六日終了し、七勝一敗で豊茂フアイターズが優勝しました。
成績は次の通り。

- ①豊茂フアイターズ7勝1敗②岸本ジャイアンツ6勝2敗③フエニックスクラブ5勝3敗④役場スラッガーズ5勝3敗⑤農協フアイターズ5勝2敗没収⑥喜美会2勝5敗1分⑦ニュースター2勝4敗1分没収⑧

白滝同好会が優勝

白滝ソフト前期リーグ

白滝ソフト前期リーグが終了、4勝1敗で白滝同好会が優勝しました。
成績は次の通り。

- ①白滝同好会4勝1敗②ナイターズ4勝1敗③戒川、ヤロウ会2勝2敗1分④白雄1勝2敗2分⑥柴クラブ5敗

募集

警察官募集

愛媛県警察では、次の通り警察官(高卒程度)の募集を行っています。

【受付期間】昭和六十二年九月十六日から昭和六十二年十月十五日まで

【受験資格】昭和三十五年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた男子

【採用予定人員】約十人

【第一次試験日】十月二十五日

【第一次試験場】松山東警察署 新居浜警察署 宇和島警察署

詳しくは大洲警察署(☎24-2175)まで。

私のまち

写真コンテスト

まちづくり標語懸賞

まちづくり月間実行委員会主催による「私のまち写真コンテスト」「まちづくり標語懸賞」を次の要領で募集します。

(長浜町でも、別紙回覧の要領で「わがまち再発見コンクール」を行っています。)

私のまち写真コンテスト

【主題】いつもの「まち」からの新鮮なアングル◇「まちかど」からのいきいきとした表情◇緑豊かな「まちなみ」・熱気あふれる「まちなみ」

【応募上の注意】一人何点でも応募可◇未発表または他に応募していない作品に限ります◇応募作品は返却しません◇作品の裏には、題名、撮影場所(国内に限る)撮影年月日、作品の意図(必要な場合)、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、職業(主婦も含む)、学生

の場合は学校名、学年、応募部門を必ず明記してください◇作品の送付にあたっては、作品が傷まないよう包装にご注意下さい◇入選作品の版權及び著作権は、まちづくり月間実行委員会に帰属します◇入選者にはネガフィルムの提出を求めますのでご用意ください。提出されない場合は入選を取り消すことがあります。

【締切】昭和六十二年十二月末(当日消印有効)

送り先及び詳しくは、〒113東京都文京区本郷二丁目十七番十三号 広和レジデンス(社) 日本交通計画協会内

第五回「私のまち」写真コンテスト事務局(☎03-816-11719)まで。

まちづくり標語懸賞

【主題】魅力あるまちづくりをすすめ、愛着と誇りのもてる我がまちをつくりていくための合言葉

【応募上の注意】官製ハガキによる応募に限ります。一人何点でも応募できますが、ハガキ一枚につき作品は一点限りとします。(児童・生徒の部については、学校でハガキ大の用紙を使用し、まとめて応募することも可)◇住所、電話番号、氏名、年齢、性別、職業または学校名、学年)を必ず明記すること。

【締切】昭和六十二年九月三十日(当日消印有効)

送り先及び詳しくは、〒102東京都千代田区紀尾井町三三二(

財)都市計画協会内 まちづくり月間実行委員会標語募集係(☎03-262-3491)まで。

マイホーム資金は

年金住宅融資で

第二回受付中

ただ今、昭和六十二年度第二回年金住宅融資を受け付けています。

【利用できる方】現在厚生年金保険の加入者で、加入期間が三年以上ある方(国民年金期間通算可)

【資金の使いみち】新築住宅・マンション・建売住宅、中古住宅の購入及び増改築などの住宅改良資金(無抽選・先着順)

【融資金額】所要資金の八〇%以内で、最高千五百万円まで(老人・身障者の割増あり)

【融資利率】年四・四五%

【返済方法】元金均等償還・元利均等償還選択可

【受付期限】昭和六十二年九月三十日まで(大型住宅・中古住宅・増築改良は年間常時受け付け) 詳しくは、社団法人 愛媛年金福祉協会(☎0899-41-17667)まで。

月の石など展示

NHK地球大紀行展

NHKでは、NHK特集「地球大紀行」(毎月最終日曜日21時から総合テレビ)を放送していますが、これにあわせて次の通り「NHK地球大紀行展」を開催します。

この展覧会は、地球四十六億年

の歴史を音と光と物として最新の映像で展示・構成するものです。展示品には「世界の宝」といわれるアメリカの Smithsonian 国立自然史博物館の秘蔵品や、ふだん見る機会のない宝石、隕石、月の石等を用意しています。

【期間】九月二十九日(火)から十月十八日(日)

【会場】愛媛県民文化会館

【開館時間】午前9時30分から午後5時(入場は閉館30分前まで)

【入場料】大人 九百円(前売・団体八百円)◇中・高生 六百円(前売・団体)五百円◇小・幼児 三百五十円(前売・団体二百五十円) ※幼児四歳以上、団体三十人以上

【前売券発売所】長浜町中央公民館◇NHK松山放送局◇松山市内プレイガイド・書店等

【主催】NHK松山放送局・NHKサービスセンター

その他詳しくは、〒790松山市堀之内五 NHK松山放送局(☎0899-41-4121)まで。

お知らせ

見直そう

暮らしと住まい

「住宅フェア・えひめ」開催

昭和六十二年は「国際居住年」です。これは二十一世紀に向けて、住みよい住宅及び居住環境の整備を進めていく契機とするよう、国際連合によって定められたもの

この国際居住年を記念し、県、市町村及び関係団体により、次のとおり「住居フェア」や「シンポジウム」を開催することとしています。

※住まいの夢

「住宅フェア・えひめ」

【日時】九月十八日(金)から二十日(日) 午前十時から午後五時

【内容】○記念絵画コンクール作品等の展示○住宅関連設備機器等の展示○住宅相談コーナー、子供コーナー等

※シンポジウム

見直そう「くらし方・すまい方」

【日時】九月十八日(金) 午前

十時から午後四時三十分
【内容】○基調講演 下重暁子(元NHKアナウンサー)○記念講演 ジェームス三木(脚本家)。パネルディスカッション

場所はいずれも愛媛県民文化会館です。

この機会に、自分の住んでいる

住宅や地域の環境について考えてみませんか。

愛媛県史七巻発刊

愛媛県史編さん委員会

県では、この度愛媛県史七巻を発刊しました。これで「全四十巻」のうち三十二巻が刊行されました。今回発刊されたのは次の七巻です。

通史

「近世下」 五、〇〇〇円

部門史

「社会経済4商工」五、五〇〇円

「社会経済6社会」五、五〇〇円

「地誌II(東予西部)」五、五〇〇円

資料編

「幕末維新」 六、〇〇〇円

「近代4」 五、五〇〇円

「社会経済下」 六、〇〇〇円

(各巻ごと及び既刊分二十五巻の購入もできます。)

詳しくは、〒790松山市湊町七丁目七-1 セキ株式会社内 愛媛

県史配本所(☎089914512

861)まで。

結婚



7月長浜町役場届出分(敬称略)

7月のトップは二宮淳・光子さんのカップル

住所	氏名	婚姻届時年齢
長浜市	二宮 淳	(二九)
大分市	二宮 光子	(二二)
沖浦	山田 満規	(二六)
柴	上満サトミ	(二四)

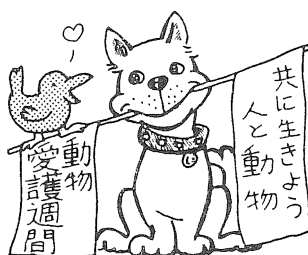
お誕生おめでとう!!

住所	保護者氏名	続柄	児名
住久	藤原 利宏	三男	宏樹
今坊	玉川 隆則	長男	博将
須沢	清水 志朗	三男	良太
須沢	村上 茂	長女	何時か
沖浦	奥田 勇	長女	瑛里奈
豊茂	大石 武	長男	悠一
長浜	友澤 道明	長女	明香
沖浦	松岡 一仁	長女	満里子

おくやみ

7月届出分(敬称略)

住所	氏名	死亡時年齢
住久	永井 博生	(五五)
長浜	矢野クマヨ	(九三)
上老松	梶岡 忠夫	(八二)
上老松	山本 利富	(六五)
長浜	森平 正恵	(七四)
榑生	大本 房子	(七九)
榑生	二宮 優子	(二一)
今坊	津田駒太郎	(八一)
戒川	大野 通幸	(六一)
沖浦	川元 傳	(三八)



動物愛護週間(9月20日~26日)

9月は災害の月である。長浜町は日本の縮図といわれるように山あり川あり海あり、平坦地は少なくおまけに離島まで揃っている。日本に生ずる災害はすべて受ける条件にあるのだ▲昭和18年・20年の大水害、その後合併前に度々襲来した台風被害を経験した人は十分に自然の猛威を知っているだろう。どんな小さな豆台風でも、そのエネルギーの総量は広島に落とされた原爆の何百倍もあるといわれている▲最近台風本町直来は減多になくなり、災害復旧工事なども激減して建設業者の方にとっては都合があまりよくないかもしれぬが、住民全体にとっては結構なことだ。しかし「災害は忘れたころにやって来る」この新しい諺は真実をついている。防災計画防災対策は住民残らず片時も忘れてはならない▲やがて秋の彼岸がやって来る。彼岸とは最高の平和な社会の状態のことをいうのである。このことを念頭においてお墓参りや先祖の供養をするのでなければそれこそ仏作って魂入れずの諺のように腑の抜けた彼岸供養になってしまうだろう。家庭一社会、世界の平和を先ず祈ろう。

人口世帯数

人口をふやしましょう

	8月1日現在	前月との比較
人口	11,922人 (男 5,613人 女 6,309人)	15人減 (6人減 9人減)
世帯数	3,818世帯	0

九月十五日は敬老の日、十五日から二十一日は老人福祉週間です。現在、我が国の六十五歳以上のお年寄り、約千二百四十七万人で、総人口の10.3%を占めており、最初のピークを迎える昭和九十六年には、約三千八百七十七万人で23.6%に達し、これまでどの国も経験したことのない高齢社会になると見込まれています。長浜町をみてみると、六十五歳以上は二千二百七十三人で19.0%と、全国に比べて二倍近い割合になっています。この数字に先程の増加率をかけると43.5%と、ほとんど二人に一人がお年寄りということになります。この機会に、皆さんもお年寄りが生きがいのもてる福祉社会について考えてみてください。(二)

編集後記